



■はじめに

令和6年11月26日、ぎふ清流GAP推進センターは、県との共催で「ぎふ清流GAP評価制度推進研修会」を開催し、行政機関やJA関係者、生産者等、約80名が参加されました。研修会では、農業のサプライチェーンにおけるそれぞれの立場でGAPの取り組みや関わり、今後の展望等について講演及び事例報告、意見交換を行いました。今回は、研修会について特集としてご紹介します。

■トピックス ～「ぎふ清流 GAP 評価制度推進研修会」概要～

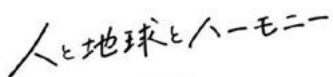


講演1 「JAふくしま未来 JGAP団体認証取得の取り組み」 JAふくしま未来 営農経済部長 佐藤邦彦氏

【GAP推進のポイント】①JA管内統一の団体認証を取得(目標と方針の共有) ②JAと生産者の意識統一(説明会の開催) ③営農指導員による生産者へのサポート(全営農指導員がJGAP指導員・内部監査員資格を取得) ④JA職員による団体事務局設置(行政機関・審査機関への対応)

【JGAP認証取得の効果(生産者アンケートより)】マニュアル作成による作業の効率化。資材台帳整備により無駄が削減。衛生管理や農作業安全の改善意識の向上。

【GAP品販売】共同選果場ではGAP品と通常品を分けて選果・出荷し、GAP認証農産物を求める量販店へ市場を通じて販売。



Live in Harmony

講演2 「トップバリュ 生産者さまとの取組みについて」 イオントップバリュ(株)商品開発本部 農産商品部 生鮮野菜グループ マネージャー 藤木太氏

【トップバリュ】プライベートブランド開発のための前提条件 ①生産工程管理(GAP手法による管理) ②栽培工程管理 ③栽培記録管理(栽培記録の見える化)

【『減の恵み』の基準】 ①農薬・化学肥料を極力抑えて栽培された農産物であること ②トレサビリティと衛生管理条件(トレースできる管理体制が確立されている、GAPの考え方にに基づき衛生管理・異物対策を行っている) ③環境配慮要件(環境保全や生態系維持に配慮した取組みを意識するように努めていること)

【企業活動におけるGAP】社会全体のために関係企業と協同して進めるべき分野



事例報告「ぎふ清流GAPの取組みを経営に活かす」 (株)アルプス農場 代表取締役 大西洋介氏

【GAP取組のポイント】 全従業員をまきこんでやるのが得策と考え、令和6年度より

従業員4名からなるGAP推進委員会を立ち上げ。推進委員会の主な役割は、

- GAPの評価項目ができてきているかを1項目ずつ、1年かけてチェックする。
- 危険箇所や改善点等も意見してもらい、リスク評価も一緒に行う。

【GAP取組の効果】従業員に仕事を任せることができ、農繁期に社長が数日不在でも仕事が回る。生産性の向上。従業員のやりがいやモチベーションの向上。

【アルプス農場にとってのGAP】“従業員に対するしっかりとした会社ですよという証”

- 「食品安全」や「環境保全」は、従業員に仕事に誇りをもってもらうための証
- 「経営管理・労働安全・人権保護」は、従業員が安心して働いてもらうための証



意見交換

テーマ「良い農業の取組みが農業経営にもたらすメリットは」

Q:農業のサプライチェーンにおけるそれぞれの立場でGAP取組、GAP農産物とは？

【大西氏】 GAP取組には手間や経費が掛かるが、法人経営では是非取組むべき。GAPは組織力を高め、生産力アップに繋がる。取組むメリットは大きい。

【佐藤氏】 JAが生産者のために努力し、団体事務局として組織体制を管理することが重要。組織でGAPに取組んだことにより、産地の知名度は拡大してきた。

【藤木氏】 企業活動においては非競争分野である。GAP品と通常品との価格差を付けるのは難しい。生産者と消費者の双方が納得できる適正価格で販売することが重要。

Q:今後のGAP農産物、GAP推進の展望は？

【大西氏】 GAPに係る経費を農産物価格に転嫁できるとは考えていないが、今後、GAP認証がないと取引してもらえない時代になるかも。

【佐藤氏】 団体認証の強みを活かし、JAの将来ビジョンを推進する。

【藤木氏】 消費者のGAP認知度は低い。GAP品の生産拡大と販売PRが大切。



主催者より

研修会には大勢の方に参加いただきありがとうございました。参加者からは、「GAP取組事例は大変興味深い内容だった」「GAP推進にはJAの役割が大きいと再認識した」「流通最大手の考え方は今後の日本全体の方向性を示している」等の感想をいただきました。
各地域におけるGAP推進の一助となれば幸いです。

■「ぎふ清流GAP評価制度」に関する情報

Webサイト 検索 [ぎふ清流GAP \(岐阜県公式ホームページ\)](#)
制度の概要(要領・要綱の閲覧)、申請様式等のダウンロード、認証農場の紹介



■「ぎふ清流GAP通信」に関するお問い合わせ

(一社)岐阜県農畜産公社 [ぎふ清流GAP推進センター](#)
電話:058-216-1566 FAX:058-216-1567 Eメール:gifu-gap@gifu-notiku.com